

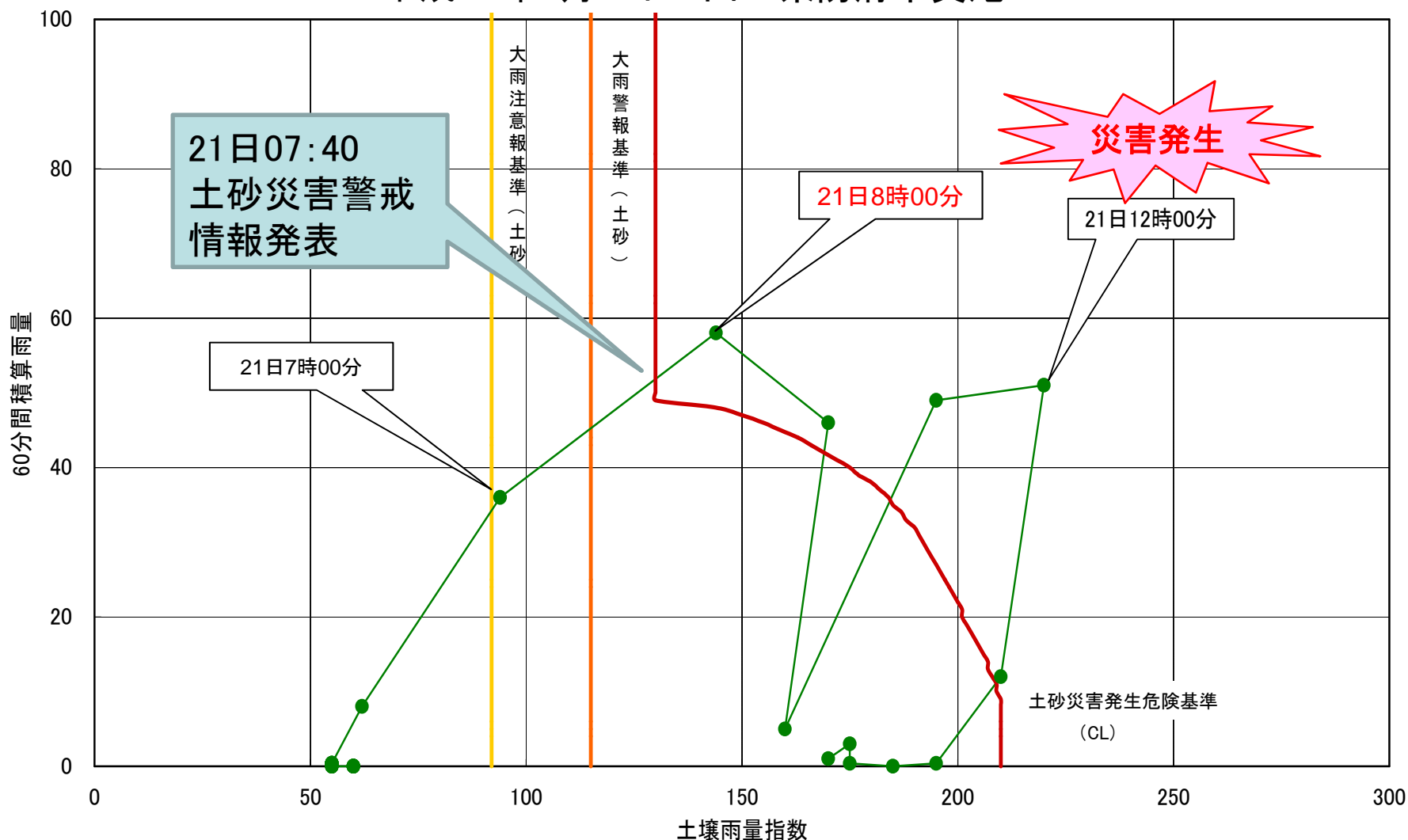
降水短時間予報の事例

(資料①参考)

平成21年7月山口県防府市のスネークライン図

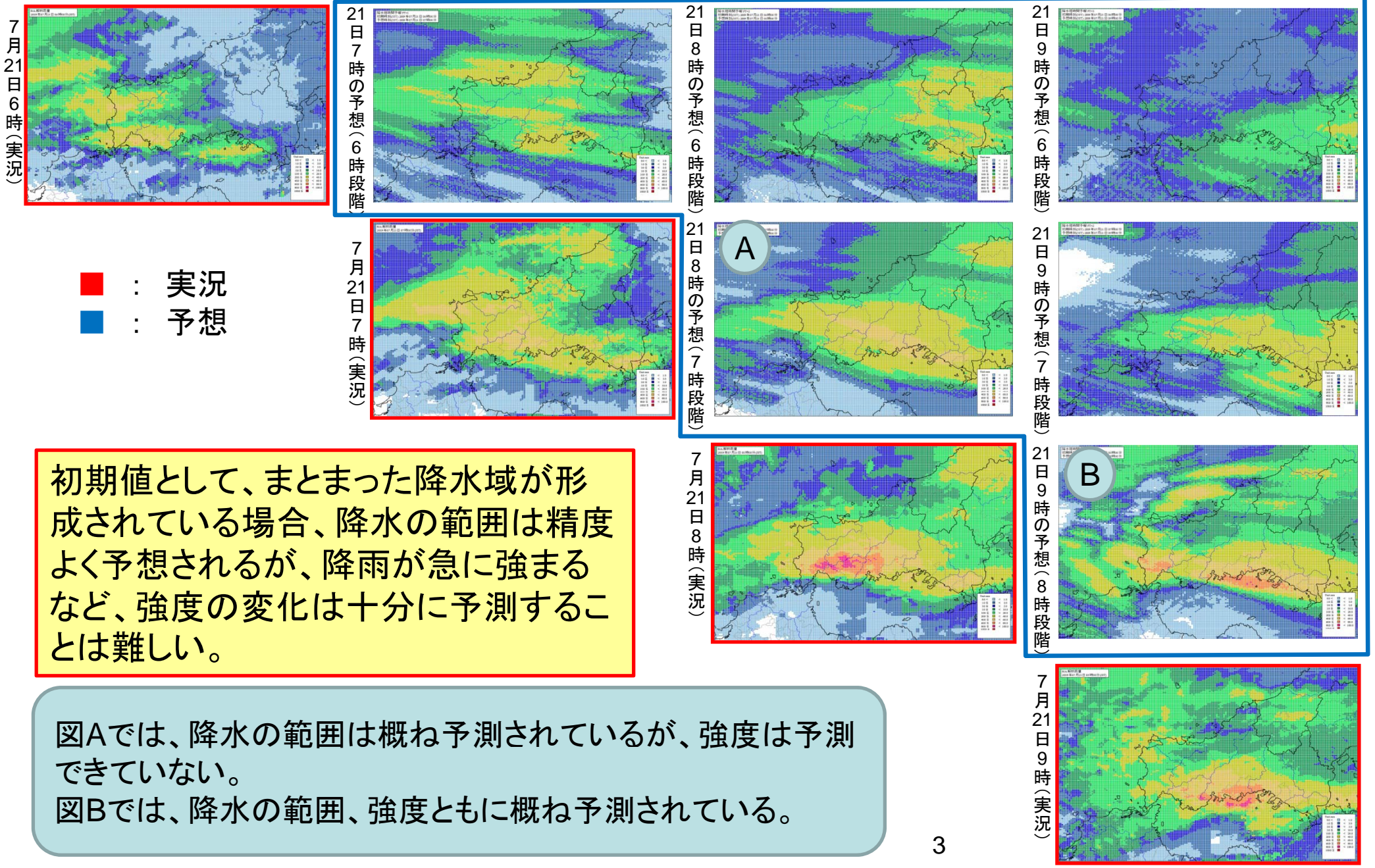
平成21年7月21日 山口県防府市真尾

5km格子番号:34310209



7:00初期値でまとまった降水域が形成され、その後の降水が精度良く予測されるようになった。発表時刻は、CLを超える直前の7:40になった。(7:00より前の降水分布から、まとまった雨域やその後の発達を予測することは難しかった。

平成21年7月山口県防府市の降水短時間予報の推移

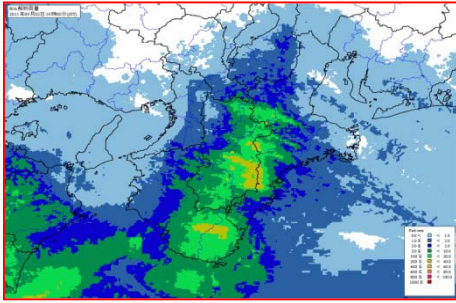


初期値として、まとまった降水域が形成されている場合、降水の範囲は精度よく予想されるが、降雨が急に強まるなど、強度の変化は十分に予測することは難しい。

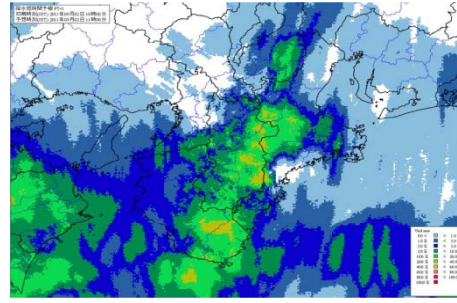
図Aでは、降水の範囲は概ね予測されているが、強度は予測できていない。
 図Bでは、降水の範囲、強度ともに概ね予測されている。

平成23年9月台風第12号時の紀伊半島の降水短時間予報の推移

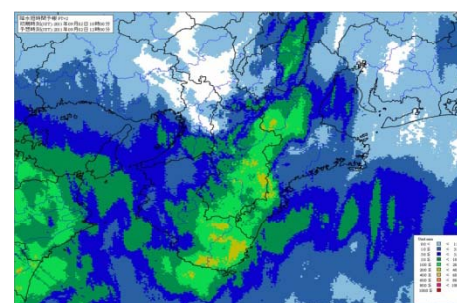
9月2日10時(実況)



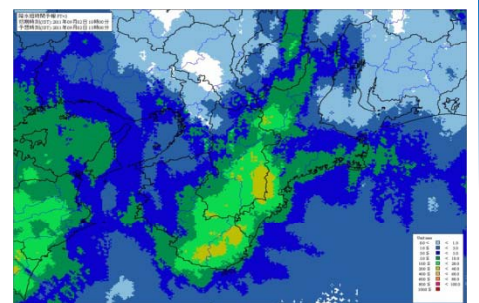
2日11時の予想(10時段階)



2日12時の予想(10時段階)

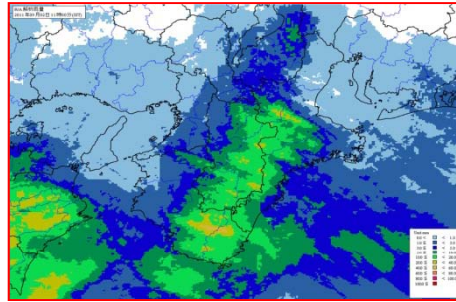


2日13時の予想(10時段階)

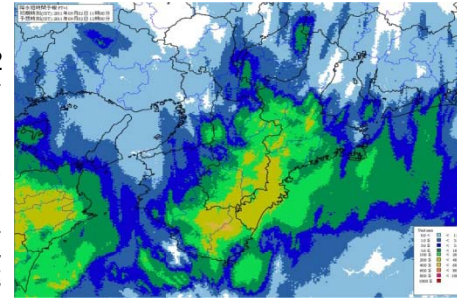


台風など大規模な現象や地形性降雨の場合、降水の範囲や強度は比較的精度よく予想される。

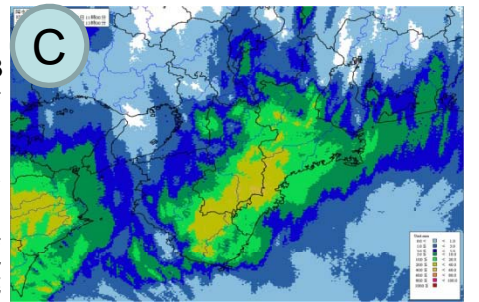
9月2日11時(実況)



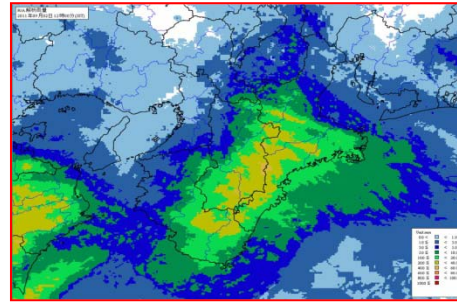
2日12時の予想(11時段階)



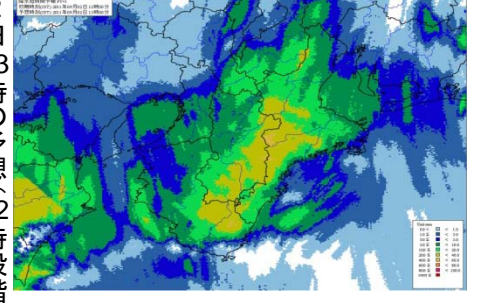
2日13時の予想(11時段階)



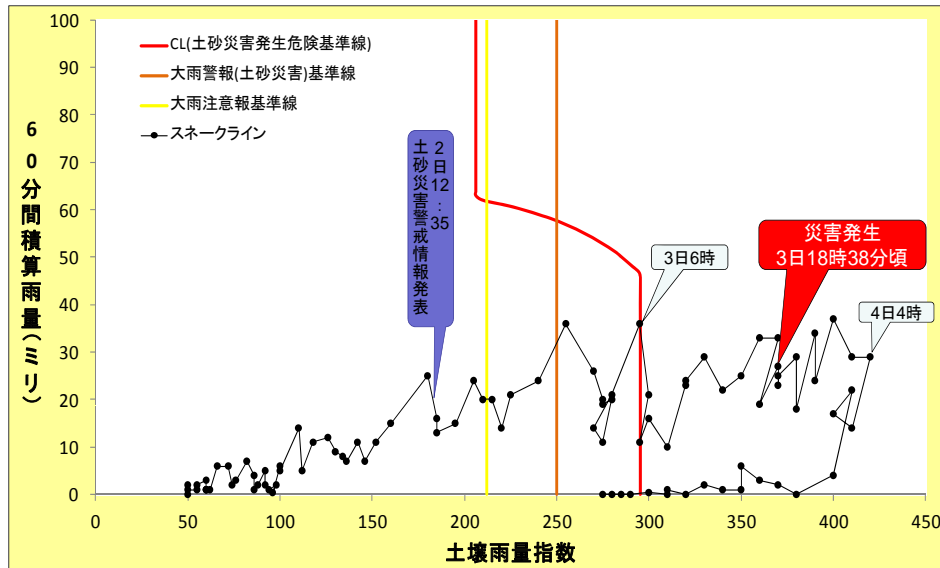
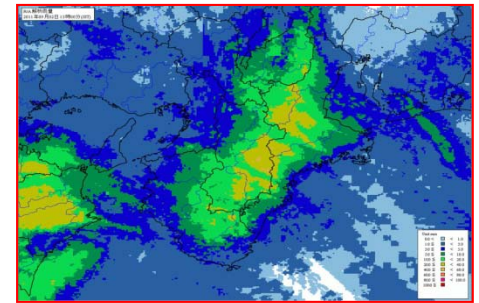
9月2日12時(実況)



2日13時の予想(12時段階)



9月2日13時(実況)



図Cでは、2時間後について、降水の範囲、強度ともに概ね予測されている。